

# 消防だより

令和8年(2026年)  
2月末現在の出動件数

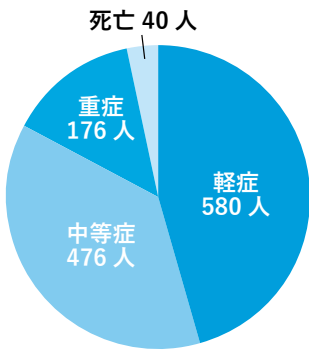
有田川町消防本部 ☎52・5950  
吉備金屋消防署 ☎52・5950  
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 4件  
救急 : 235件  
救助 : 3件

## 救急統計

当町において令和7年(2025年)中に救急出動した件数は1403件であり、搬送された方は1272人、そのうち46人がドクターヘリで搬送されました。

事故種別では急病による救急出動が全体の約72%(915件)、年齢別では60歳以上の方が約72%(913人)と最も多くなっています。傷病程度別では救急搬送人員全体の約46%(580人)が軽症でした。



- ・軽症/入院加療なし
- ・中等症/3週間未満入院
- ・重症/3週間以上入院

## 救急車の適正利用にご協力ください

救急車は、病気や事故などによる大けがなどで、緊急に病院で処置が必要な人のためのものです。

緊急性の低い病気やけがなどでの利用が増加すると、1分1秒を争う救急現場への到着が遅れ、救えるはずの命が救えなくなります。大切な命を救うために、緊急性の低い病気やけがの場合は、なるべく自家用車やタクシー、公共機関の利用をお願いします。

救急車の数は限られています。本来に必要な人が救急車を利用できるように、正しい理解と適正な利用をお願いします。

### ●こんなときは迷わず119

次の症状がある場合は、重大な病気やけがの可能性があり、緊急性も非常に高い状態です。

- ・けいれんしている。
- ・ろれつが回っていない。
- ・急に倒れて動かない。
- ・顔色が悪い。
- ・胸に痛みがあり、冷や汗をかいている。

## 救急車は地域の限られた救急資源



## 感震ブレーカー

阪神淡路大震災や能登半島地震において、停電復旧時に通電して出火する通電火災や、地震で損傷した配線がショートして起こる電気火災が多く見られました。

感震ブレーカーは地震の大きな揺れを感じてブレーカーを落とし、電気の供給を停止してくれる装置です。近年、南海トラフ巨大地震の発生が懸念され、各家庭でも防災対策の一つに感震ブレーカーの設置を検討しましょう。

## 病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット  
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎073-426-1199 (24時間対応)
- こども救急相談ダイヤル(平日19時~翌朝9時、土日祝9時~翌朝9時)  
☎#8000(プッシュ回線・携帯電話) ☎073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

